

川崎で「福島みずほ国会報告会」開かれる

十二月十三日(水)、川崎市内において「福島みずほ国会報告会」(主催 福島みずほ川崎応援団)が開催されました。

開会にあたって呼びかけ人共同代表の長瀬嘉宏さんは「あべ総理は先の衆院解散時『国難突破解散』と言い北朝鮮の脅威を煽ったが、この言葉は戦時中、軍・マスコミで多く使われた。投票結果は自・公で三分の二を許すことになったが、これはこれまで積み上げてきた野党共闘がゴタゴタの中での結果で、自・公が漁夫の利を得た何ものでもない。今後、院内外での諸行動、私たち国民・市民が改憲を許さない3000万人署名などキッチリやるのが課題」としました。

軍隊

軍事費増大

人づくり改憲

過労死

貧困と格差

安倍政権はウソツキ

大増税反対です!

10%消費税

▼講師の福島みずほ参議院議員は「憲法改正」について「国民投票で安倍総理が考えているのは①憲法9条3項に集団的自衛権行使のための自衛隊の明記。②国民の人権を内閣が制限できる緊急事態宣言条項③教育の環境の整備(教育の無償化)④参議院の合区解消のための改正(公職選挙法改正ではない)などで、項目ごとの国民投票ではないか。有権者が憲法9条の大切さを理解する前にドサクサまぎれで国民投票を強行する可能性が大。」とし、改憲議論に警鐘を鳴らしました。

また雇用問題については「来年の通常国会では一定の年収であれば一切の労働時間の規制がなくなる『ホワイトカラーイグゼンプション』が入っている。これまで連合、全労連、全労協、労働弁護団、国会の野党、市民

2017年12月13日(水)

227 写真ニュース

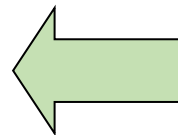
福島みずほ「国会報告会」in かわさき

: 社民党神奈川 教育宣伝委員会発行



講演する福島みずほ参議院議員





3000万人署名成功させよう!

「人づくり革命」は過労死を生む!

運動の皆さまと反対し国会で審議させなかつたが、安倍政権は財界の意向を聞いて強行しようとしている。また「人づくり革命」と言い、生産性向上をキーワードに「もっと効率よく働け・モノのように働け」と裁量労働制を迫ってくる。8時間時間が過労死ラインなのに残業規制も繁忙期には100時間未満までなんてとんでもない。この悪法は絶対に許せない。

社会保障の負担増と切り捨て、年金の切り下げ、医療費の負担増、消費税の増税など国民生活無視、戦争への道をひた走る安倍政治にNO!を」と訴えました。

さらに「違憲の方も護憲の方も保守も革新も自衛隊員なども手を携えて、安倍政権ストップ!スピードアップで平和とくらし、人権を守る運動を全国で推し進めよう」と訴えました。

参加者は六十五名、質問・意見は六名でした。



▶福島みずほ参議院議員発言骨子◀

- 憲法9条改悪について
 - ・2020年までに9条を変え、施行すると発言。(憲法尊重擁護義務違反)
 - ・9条3項に自衛隊を明記。(災害救助などではなく軍隊の明記であり、集団的自衛権の行使。9条1項と2項を破壊) …秘密保護法、戦争法、共謀罪の強行さツケツで戦争する国の総仕上げをたくらむ。
 - 教育の無償化
 - ・高等教育の授業料無償化は世界的潮流であり、国連の条約で定められている。(国連人権規約の社会権規約第13条) …憲法を変える必要なし。
 - 緊急事態宣言条項
 - ・内閣は法律と同じ効力をもつ政令を作れる/国会の承認なく予算の支出ができる/自治体の首長に支持ができる/国会から立法権・予算権を取り上げるもの。…
 - 合区解消のための「憲法改正」
 - ・現在、鳥取・島根、高知・徳島がすでになっているが、憲法改正ではなく、公職選挙法でやるべき。
 - 他に「脱原発社会の実現」、「貧困と格差問題」、「どんな社会をめざすのか」、「社会民主主義って何だ」、「税金の使い道を変える」、「税金の取り方を変える」、「雇用問題」、「生活」などテーマが多岐にわたりました。
- ※防衛予算はますます増大し、本予算・補正予算含めて5兆3000億円。一方で社会保障の負担増と切り捨て、年金の切り下げ、医療費の負担増、消費税の増税など国民生活無視、戦争への道をひた走る安倍政治にNO!を。